

1 任用の状況

①採用・退職者数(平成22年度)

採用	退職
144人(74人)	187人(16人)

()内は、再任用短時間勤務職員数を外書きしたものです。

②部局別職員数

部局名	職員数 (平成22年4月1日現在)	職員数 (平成23年4月1日現在)	増減
市長部局	1,741人(101人)	1,716人(119人)	▲25人(18人)
市民病院	468人(3人)	476人(5人)	8人(2人)
消防	328人(14人)	321人(20人)	▲7人(6人)
議会事務局	17人(0人)	17人(0人)	0人(0人)
選挙管理委員会事務局	9人(1人)	10人(1人)	1人(0人)
監査委員事務局	6人(1人)	5人(1人)	▲1人(0人)
農業委員会事務局	4人(0人)	4人(0人)	0人(0人)
公平委員会事務局	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)
教育委員会事務局	458人(45人)	438人(51人)	▲20人(6人)
水道部	149人(7人)	136人(11人)	▲13人(4人)
合計	3,180人(172人)	3,123人(208人)	▲57人(36人)

()内は、再任用短時間勤務職員数を外書きしたものです。▲はマイナス。任用の状況で採用144人、退職が187人となっていますが、平成23年4月1日現在の職員数は、前年と比べて57人減となります。

③非常勤職員および臨時雇用員

	平成22年4月1日 現在	平成23年4月1日 現在
非常勤職員	576人	594人
臨時雇用員	1,305人	1,323人

2 給与、勤務時間その他の勤務条件の状況

①平成23年度当初予算にみる職員給与費

職員数 (A)	給与費				一人あたりの 給与費(B/A)
	給料	職員手当※	期末・勤勉手 当	計(B)	
3,163人 (220人)	131億4579万円	49億5253万円	53億3291万円	234億3123万円	693万円

※職員手当は、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、管理職手当などで、退職手当、子ども手当を含みません。

()内は、再任用短時間勤務職員数を外書きしたものです。

②一般行政職職員の初任給と経験年数別平均給料(平成23年4月1日現在)

学 歴	大学卒	短大卒	高校卒
初任給	18万5,800円	17万2,200円	15万5,700円

経験年数	経験10年	経験15年	経験20年
平均給料	25万9,736円	29万2,516円	33万7,833円

③職員の平均給料月額、平均年齢

		平成22年4月1日		平成23年4月1日		増減
一般 行政職	区分	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
	吹田	33万7,411円	42.3歳	33万3,825円	42.0歳	▲3,586円
	国	32万5,579円	41.9歳	32万7,205円	42.3歳	1,626円
技能・ 労務職	区分	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
	吹田	31万6,803円	42.9歳	31万6,641円	42.9歳	▲162円
	国	28万4,514円	49.3歳	28万3,862円	49.5歳	▲652円

▲はマイナス。

④期末・勤勉手当支給月数

区分	平成22年度		平成23年度	
	吹田	国	吹田	国
6月	1.95月 (1.0月)	1.95月 (1.0月)	1.9月 (0.975月)	1.9月 (0.975月)
12月	2.0月 (1.1月)	2.0月 (1.1月)	2.05月 (1.125月)	2.05月 (1.125月)
計	3.95月 (2.1月)	3.95月 (2.1月)	3.95月 (2.1月)	3.95月 (2.1月)

()内は、再任用職員についての支給月数です。

⑤期末・勤勉手当 一人あたりの平均支給額

区分	平成22年度	平成23年度	増減
6月	75万8,396円	72万2,686円	▲3万5,710円
12月	78万9,678円	79万4,364円	▲4,686円
合計	154万8,074円	151万7,050円	▲3万1,024円

⑥特別職の給料と報酬(平成23年4月1日現在)

給料月額	市長 105万円	報酬月額	議長 74万円
	副市長 92万円		副議長 70万円
	水道事業管理者 81万円		
	病院事業管理者 81万円		
	常勤の監査委員 57万円		議員 65万円

市長、副市長、水道事業管理者、病院事業管理者、常勤の監査委員には、別に給料月額の12%の地域手当が支給されます。

⑦その他の手当(平成23年4月1日現在)

扶養手当	○ 配偶者 1万3,000円 ○ 配偶者以外の扶養親族それぞれ 6,500円 ○ 配偶者がいない場合の扶養親族のうち1人 1万1,000円 ○ 16~22歳の子に加算 5,000円
地域手当	○ 給料、扶養手当および管理職手当の12%を支給(医師は15%)
住居手当	○ 借家の場合・・・家賃の額に応じて3万3,500円を限度に支給
通勤手当	○ 電車など交通機関を利用する場合・・・6か月定期券額を年2回支給 ○ 乗用車など交通用具を使用する場合・・・通勤距離に応じて月額2万4,500円を限度に支給
特殊勤務手当	○ 危険、不快、不健康など特殊な勤務条件で勤務する職員に、日または月を単位に支給。たとえば現場作業特殊勤務手当、消防職員特殊勤務手当などがあります。
時間外勤務手当	○ 係長級以下の職員で正規の勤務時間を超えて勤務したとき支給

⑧退職手当の支給率(平成23年4月1日現在)

吹田	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	21.0月分	27.3月分
	勤続25年	33.75月分	42.12月分
	勤続35年	47.5月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分
平成22年度の1人 平均支給額 1,982万円			
国	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年	23.5月分	30.55月分
	勤続25年	33.5月分	41.34月分
	勤続35年	47.5月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分

⑨勤務時間の状況(平成23年4月1日現在)

- ・1日の勤務時間(基本的な勤務形態)・・・午前9時～午後5時30分(内 休憩時間45分)
- ・1週間の勤務時間・・・38時間45分(休憩時間を除く)

⑩休暇等の種別(平成23年4月1日現在)

- ・年次休暇 ・病気休暇
- ・特別休暇(産前・産後休暇、結婚休暇、忌引休暇、看護休暇、夏期休暇ほか)
- ・育児休業、部分休業

⑪年次休暇の使用状況(平成22年1月1日～12月31日) ・年次休暇の平均使用日数・・・11.50 日

3 分限及び懲戒の状況

①分限の状況(平成22年度)・・・休職(病気等によるもの) 59 人

②懲戒の状況(平成22年度)・・・戒告 0 人、減給 2 人、停職 3 人、免職 0 人、計 5 人

4 服務の状況

法令等および上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為等の禁止、営利企業等の従事制限が課せられています。

5 研修および勤務成績の評定の状況

①研修の状況(平成22年度)

区分	研修名	研修数	受講者数
職場内研修	職場内集合研修(接遇研修ほか)	479件	9,043人
研修所主催研修	指名研修(新規採用職員研修、管理監督者等研修ほか)	24件	1,532人
	必須選択研修(公務員倫理研修、法令研修、人権問題研修ほか)	23件	730人
	自由選択研修(情報セキュリティ研修、環境研修ほか)	12件	1,023人
外部派遣研修	研修所派遣研修(市町村職員中央研修所、国土交通大学校ほか)	126件	447人
	各課派遣研修(実務講習会、技術講習会ほか)	332件	409人
	先進都市視察研修	19件	38人
職員自主研修	自主研究グループ活動ほか	13件	325人

②勤務成績の評定・・・年1回の昇給時と条件付採用期間(採用後6か月間)終了時の正式採用時に勤務評定を実施しています。

6 福祉および利益の保護の状況

①厚生福祉制度(平成23年4月1日現在)

厚生制度	安全衛生・健康管理	市などが実施する健康診断、予防接種、健康相談、保健指導などの事業
	健康促進、レクリエーションほか	吹田市職員厚生会が実施する福利厚生事業
共済制度	共済年金	大阪府市町村職員共済組合が実施する長期給付、福祉事業、短期給付(育児休業・介護休業)
	健康保険	大阪府市町村職員共済組合が実施する短期給付(保険給付・保健事業)
公務災害補償	公務災害・通勤災害	地方公務員災害補償基金が実施する療養補償、休業補償、障害補償、遺族補償など

②公平委員会の業務状況(平成22年度)

勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立て 0件